

2025 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅
(コード番号 7746 東証スタンダード)
問合せ先 財務経理部長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

「江戸っ子 1 号」富山湾海域における海底調査への運用支援終了のお知らせ

2025 年 7 月 22 日にお知らせしました通り、深海観測装置「江戸っ子 1 号」が、2024 年に発生した「令和 6 年能登半島地震」の影響を受けた富山湾海域における環境調査への運用支援作業を実施し、成功裡に終了した事をご報告申し上げます。

本調査は、富山県農林水産総合技術センター水産研究所と内閣府戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第 3 期「海洋安全保障プラットフォームの構築」が中心となり、富山大学、海上保安庁、海洋研究開発機構、海上・港湾・航空技術研究所及び複数の民間企業の協力、連携のもと実施されました。

記

【調査概要】

調査海域：富山県新湊沖の海底谷 2 か所

1. シロエビサイト (水深 約 300m)
2. ベニズワイガニサイト (水深 約 900m)

調査期間：2025 年 7 月 29 日 (火) ～8 月 1 日 (金)

使用機器：- 江戸っ子 1 号 (ランダー観測装置) 2 機
(環境 DNA 採取装置型／ビデオ・スチールカメラ型)
(海洋研究開発機構)
- AUV「ほばりん」 (海上・港湾・航空技術研究所)

【作業概要】

「江戸っ子 1 号(HSG 型)」1 台の事前整備の後、調査海域へ搬送、富山県滑川漁港における艀装作業及び富山県農林水産総合技術センター水産研究所の施設の一部をお借りして陸上支援作業を行いました。

陸上支援作業では、現地にて支給された eDNA サンプラーやバッテリー球、センサー類の機体への取付け、撮影機器の動作確認及び指定プログラムによる通信設定、リリーサーの交換、予備照明球の交換、センサーデータの回収等を実施し、8 月 2 日に引取った機体を 8 月 4 日に当社へ輸送し事後整備を行い、一連の支援作業が完了致しました。

【作業風景】



以上